

自転車国内販売動向調査月報

平成 24 年 5 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計：全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
 南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川
 中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
 近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山
 中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
 九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
 北関東：茨城、栃木、群馬
 北陸：新潟、富山、石川、福井
 京阪神：京都、大阪、兵庫

販売：1店当たり17.8台、前月比43.1%減

車種別構成比：シティ車17.3%、ホーム車35.5%、折りたたみ車3.0%、子供車8.6%、幼児車4.1%、マウンテンバイク3.0%、スポーツ車11.7%、電動アシスト車7.6%（中古車9.6%）

1. 調査店1店当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成24年5月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	本 月		前 月		前月比	前年同月		前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	3.4	17.3	8.2	24.3	41.5	3.6	17.9	94.4
ホーム車	7.0	35.5	13.1	38.9	53.4	6.7	33.3	104.5
折りたたみ車	0.6	3.0	0.9	2.7	66.7	0.6	3.0	100.0
子供車	1.7	8.6	2.8	8.3	60.7	1.6	8.0	106.3
幼児車	0.8	4.1	0.9	2.7	88.9	0.7	3.5	114.3
マウンテンバイク	0.6	3.0	0.9	2.7	66.7	0.7	3.5	85.7
スポーツ車	2.3	11.7	2.9	8.6	79.3	2.8	13.9	82.1
電動アシスト車	1.5	7.6	1.8	5.3	83.3	1.4	7.0	107.1
合 計	17.8	90.4	31.3	92.9	56.9	17.9	89.1	99.4
中古車	1.9	9.6	2.4	7.1	79.2	2.2	10.9	86.4
総合計	19.7	100.0	33.7	100.0	58.5	20.1	100.0	98.0
モーターバイク	0.7	3.6	0.7	2.1	100.0	0.5	2.5	140.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成24年5月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたた み車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	小計	中古車	合計	モーター バイク
北海道・東北 (15店)	3.3	4.9	0.3	1.6	0.9	1.3	2.1	1.8	16.1	3.7	19.9	1.2
	16.6	24.6	1.5	8.0	4.5	6.5	10.6	9.0	80.9	18.6	100.0	-
北関東 (5店)	2.0	6.2	0.4	1.2	0.2	-	0.8	1.2	12.0	1.0	13.0	1.4
	15.4	47.7	3.1	9.2	1.5	-	6.2	9.2	92.3	7.7	100.0	-
南関東 (20店)	3.4	10.1	0.6	1.2	0.4	0.6	1.4	2.1	19.6	2.0	21.6	0.5
	15.7	46.8	2.8	5.6	1.9	2.8	6.5	9.7	90.7	9.3	100.0	-
北 陸 (7店)	2.9	5.1	0.4	2.1	0.6	0.7	4.0	1.6	17.4	3.0	20.4	1.0
	14.2	25.0	2.0	10.3	2.9	3.4	19.6	7.8	85.3	14.7	100.0	-
中 部 (13店)	5.5	8.2	0.5	3.0	1.2	0.8	4.2	1.1	24.2	2.2	26.5	-
	20.8	30.9	1.9	11.3	4.5	3.0	15.8	4.2	91.3	8.3	100.0	-
京阪神 (14店)	3.7	8.7	0.6	1.4	1.4	0.3	1.8	2.9	20.7	0.8	21.5	0.9
	17.2	40.5	2.8	6.5	6.5	1.4	8.4	13.5	96.3	3.7	100.0	-
近 畿 (6店)	1.0	2.5	0.2	0.8	1.0	0.3	1.0	0.3	7.2	0.8	8.0	0.5
	12.5	31.3	2.5	10.0	12.5	3.8	12.5	3.8	90.0	10.0	100.0	-
中国・四国 (10店)	4.6	8.5	1.7	2.7	1.0	0.2	3.5	0.9	23.1	1.8	24.9	1.1
	18.5	34.1	6.8	10.8	4.0	0.8	14.1	3.6	92.8	7.2	100.0	-
九 州 (10店)	1.5	3.3	0.2	1.0	0.2	0.4	1.9	0.3	8.8	0.9	9.7	0.1
	15.5	34.0	2.1	10.3	2.1	4.1	19.6	3.1	90.7	9.3	100.0	-
合 計 (100店)	3.4	7.0	0.6	1.7	0.8	0.6	2.3	1.5	17.8	1.9	19.7	0.7
	17.3	35.5	3.0	8.6	4.1	3.0	11.7	7.6	90.4	9.6	100.0	-

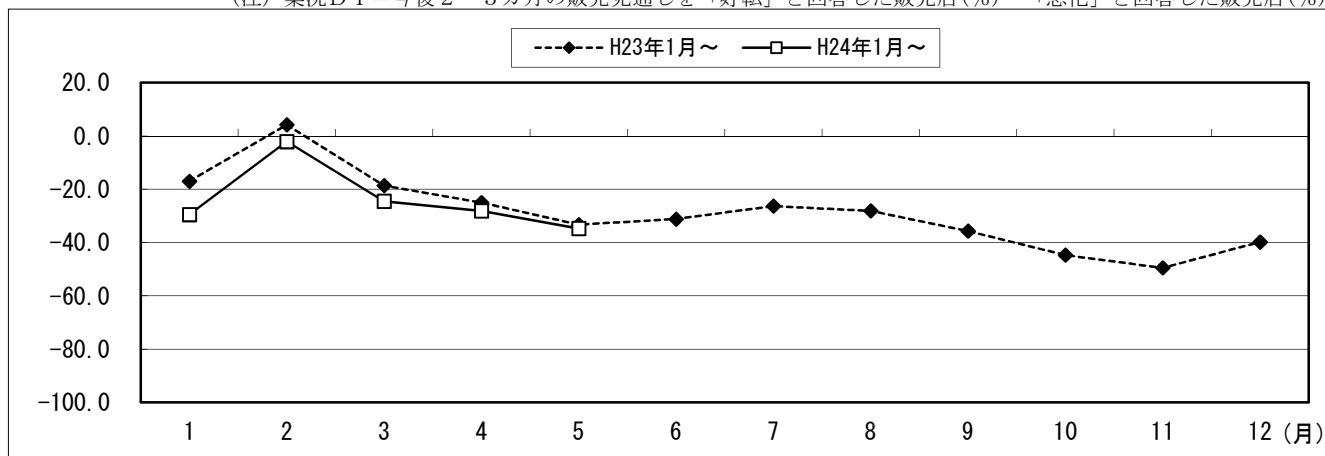
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成24年5月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りた たみ車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	合 計	
仕 入	本 月(台)	2.8	7.1	0.6	1.6	0.7	0.5	2.3	1.4	17.0	
	前 月 比(%)	45.9	66.4	85.7	69.6	140.0	71.4	88.5	77.8	66.9	
	前年同月比(%)	90.3	106.0	150.0	106.7	116.7	71.4	109.5	87.5	101.8	
在 庫	本 月(台)	12.8	19.7	2.7	6.2	4.0	3.2	9.8	2.6	61.0	
	前 月 比(%)	88.9	97.5	100.0	96.9	97.6	97.0	98.0	89.7	95.5	
	前年同月比(%)	98.5	118.7	103.8	108.8	95.2	110.3	110.1	113.0	108.5	
在庫率	在庫/販売(倍)	3.8	2.8	4.5	3.6	5.0	5.3	4.3	1.7	3.4	
仕入：1店当たり 17.0台		在庫：1店当たり 61.0台		在庫率：3.4倍							

4. 業況D I の推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成24年 5月

【北海道・東北】

- 北海道はまだまだ不景気です。売上げはクリアできては台数は減少です。（北海道）
- 売上単価が高い電動アシスト車が今年はまだ1台も売れていない…。ホームセンターで同じものを売っているからだろうか？ 例年なら7月くらいに中古車を売り出すのですが、今年は5月から出しています。問合せも多いのですが、出したらすぐに売れます。（北海道）
- 新車の売上台数は昨年と同数であったが、低温の日が多かったので、来客数の減少に比例して修理金額も落ち込みました。当店はドーナツ現象による近所の需要人口の減少が著しいので、売上げの増加は見込めず、何らかの手を打つ必要性は感ずるのですがあまり元気が出ません。（青森県）
- ロード、買替え、フレーム組替えで高額になりました。（岩手県）
- 大型店の出店ラッシュ、すきま商売はむずかしい。新車は売れず、チラシを入れても効果はなかった。たまに来る修理のみの1ヵ月でした。（宮城県）
- 小学校の特別支援学級の子供たちに自転車の乗り方を教えてほしいとの話があり、行ってきました。どの子も自転車にふれること自体経験がなく、興奮していました。まずは自転車と仲よく、友だちになってくださいということから始めました。みんな目をキラキラさせて楽しんでくれていました。私自身も楽しい時間でした。（宮城県）
- 電動アシスト車が好調。今月の展示会で21kgの車重で5Ahの新車が出るという。願っていたものがやっとなる。お客様の反応を期待している。（福島県）
- 自転車の販売がよくなかった。景気はますます悪くなっていくように思われる。業種によるのでしょうか。（福島県）

【北関東】

- 流通系、大型専門店、ホームセンターの進出で専門店に余波が押し寄せて来ています。とにかく地域に密着してがんばるしかありません。（茨城県）
- 最悪でした。修理で乗り切りました。右上がりになるきっかけがつかめず、消極的になっていますが、無理はしません。じっと耐えています。（栃木県）

【南関東】

- 今月はありがたいことに固定客が多く来店していただき、新車販売、修理ともども平均的にまあまあでした。量販店の売りっぱなしとちがい、アフターフォローがいかに大事かをアピールして顧客を増やしていきたいです。（埼玉県）
- ゴールデンウィークの影響か、5月の売上げは毎年イマイチ。梅雨に入る前に少しでもがんばりたい。（千葉県）
- 毎年5月ゴールデンウィークは街全体が静かで、当店も多少お客の出入りが少ないように感じていましたが、今年は例年になく多忙でアルバイトの力を借りても足りないくらいの来店客でした。これから夏に向かってスポーツ車の販売が楽しみになるような気配です。（東京都）
- 都内の量販店数が自転車店より多くなったそう。売上比率も8対2とのことです。我が店も近所、以前のお得意さんが量販店で買い求めて最盛期の二十分の一も新車は売れていません。がんばれ、努力しろといってもやりようがないのが現実です。大型量販店にはどうしようもありません。タイヤチューブ交換も、4千円ですと先にいうと持ち帰ってしまう有り様です。かといって量販店車のパンクは直さないわけにもいかず、先々が思い知らされる今日この頃です。これからの若い店主さんは大丈夫か心配です。商いですので、あきらめたら終わりですよ。一緒にがんばりましょう。（東京都）
- 早くボーナスが出てくれないと、店の活気がでない。在庫が少しずつはけてくれたのがちょっとうれしい。（東京都）
- 春なのに何でしょう？この静けさは。忙しくなるような雰囲気がまったく感じられない。今年は「春需がなかった」といっても過言ではないと思う。第二の需要期が次に来るわけだが、本当に大丈夫なのだろうか…。5月は車体販売減、修理数減のダブルパンチで厳しい月でした。（東京都）
- 不景気による不定期雇用者が多く、個人の消費意欲も衰えているように感じる。新車販売は予算を1万円以内に抑えるユーザーが多く、近隣の量販店などで買われてしまうケースが増えている。（東京都）
- 自転車販売による収益がほぼ期待薄な状況が続いている。例年だとタイヤ関連の修理が見込める時期にこれから入っていくが、タイヤ・チューブ等の仕入れは今までよりも慎重に行いたい。（東京都）
- 販売、修理とも減、不景気でダメ！なんていつてる余裕もない！がんばってプラスにしないと。（東京都）
- 自転車販売および修理に関しても、5月は平年並みでした。（神奈川県）
- 少しずつ修理が増えてきた。自転車の売上げはあまりよくない。今月は前年とくらべて同じくらいの売上げだった。（神奈川県）

【北 陸】

- 新車、中古車の販売数も前年並みになって忙しいのはよいが、もう少し高額の自転車を受注できると助かるのだが。バイクの修理も多くなっている。サイクルトレインの申込者が定員になってうれしいです。（新潟県）
- 比較的順調な販売だった春商戦でしたが、ゴールデンウィークを境にピタリと止まってしまいました。不景気の波なのか、当店の不人気のせいなのか。ボーナスシーズンには何とか頑張ってほしいのですが…。（新潟県）

- 5月の販売はまあまあだと思う。この先の動向は横ばい、前年度並みにいけばよいと思う。修理の方が忙しいので救われる。6月は雨が多くなるので期待はできない。(福井県)

【中部】

- 毎年恒例の高等学校の通学自転車の安全点検が行われ、行ってきました。約200台ほどありましたが、ほとんどホームセンターで購入されたもので、メーカー車はそのうち数台しかありませんでした。通学用自転車が売れない原因を再認識させられました。(山梨県)
- 量販店の自転車修理が目立つようになりました。小さな仕事でも、誠心誠意対応していきたいと心がけています。(山梨県)
- 天候もよく1~3月の落ち込みを回復できた。ホームセンターに子供車、幼児車が少ないせいか、よく売れた。(長野県)
- スーパーものが多く出て、高い自転車が出なくなった。(岐阜県)
- 5月の後半くらいからスポーツ車の売れ行きが悪くなった。昨年は良過ぎたので単純に比較にならないけれど、あまり落ち込まないようにがんばりたい。今月中旬からのボーナスセールに期待!!(岐阜県)
- かつてなら1年の間でも自転車の動きが一番活発になるはずのこの時期に、泥沼の底にいるような気配で、もがけばもがくほど足をすくわれるという状況です。先日の日曜日、用事があって約2000世帯ある近所の市営住宅に出向きました。大人の姿も子供の声もまったくありませんでした。皆がみなレジャーに出かけるわけでもないと思いますが、皆さんどこへ行っているのでしょうか?(愛知県)
- 3万円前後の商品が販売の中心でしたが、台数および修理が少なく5月も低調でした。(愛知県)
- ゴールデンウィーク後販売も修理も落ち込みましたが、20日頃から戻ってきました。(愛知県)

【京阪神】

- 5月は暖かい日、天気の良い日が続きますででした。修理、販売と忙しくよかったです。今年に入ってから、電動アシスト車が男性の年配の方によく売れるように思います。男性の方が買うときは、夫婦兼用にとブラウン系がよく出ています。(京都府)
- 4月は思っていたより自転車の販売はよかったが、5月はほとんど売れませんでした。(大阪府)
- 数を追い求めるのではなく、満足度の高い商品をと思い営業していますが限界を感じ、乗って走ればいい安価な商品に切替えが必要かと迷っています。(大阪府)

【近畿】

- 今月は幼児車や一般ホーム車が動き出したが、販売につながる日は土日だけだった。(三重県)
- ゴールデンウィーク中は開店休業でした。一般ホーム車、特に商業型(安いもの)の売上げが悪い。ホームセンター等で1万円前後で買われた外装6段のホーム車をよく乗られています、製品レベルが最悪でチェーン等のさびも早く、チェーン落ちも多く、困っているようです。修理に持ち込まれることもありますが、面倒見きれない部分もあります。(滋賀県)

【中国・四国】

- 5月はバタバタと動き回ってあっという間に終わった。最近では修理専門店のような感じになってしまった。当地は田舎ですが、近所も他で買ってきます。ただ技術が売りなので、遠方から頼って来られると少しうれしくもあります。(鳥取県)
- 毎年5月の販売台数は落ちるが、それにしても今年はひどい…。6月のボーナスに期待を持とう。(岡山県)
- 県内に大型サイクルショップが2店出店するという話を聞いた。市内ではないので当店には大きな影響はないと思うが、近隣の同業者の気持ちを考えるとやりきれない!!大型店の進出はやむを得ないとはいえ、皆様どのような対策をしておられるのかぜひお聞きして参考にしたい。(山口県)
- 販売は例年並みです。来店もそこそこで今後期待したいです。(高知県)

【九州】

- 4月末に大型ショッピングモールがオープンし、5月は予想以上の落ち込みです。(福岡県)
- 商況は最良であった。商売は飽きないといわれるが、何が起こるかわからないものである。恒例のトライアスロン大会を控えて、予想外の多忙であった。さらに通学車の追加が多かった。やはり子供たちは行動的で、そのエネルギーが自転車を要望するのであろう。需要期を過ぎた時点で、幸いにもメーカーからの品も順調に入荷したのも幸運であった。あちこちで廃業した同業者の分がまわってきたようである。気の毒な気もするが、これも商売の現実であろう! やめた業者の紹介で来店されたお客もあって、うれしかった。心からご好意に応えたい! 親しかった絆は生きている。ありがとう、がんばるよ!(熊本県)
- 完成車の販売が厳しい状況。パーツ、アクセサリを強化しています。(熊本県)
- 去年から今年ここ数ヶ月にかけて、いわゆるママチャリの展示数をしばってきました。完全にゼロにすることは現状ではまだむずかしいですが、売上げの動きからみて、この方向性は変えずにこうと思います。(大分県)
- 近年、通学シーズンとか子供の日、クリスマスとかきても、必要なときに買って修理も必要になったから修理して。1年中、変化がなくなってきたように感じます。鹿児島も景気はよくありません。観光はいいようです。桜島だけは元気がよく、今年になって500回以上爆発しています。降灰も大変です。(鹿児島県)

6. 販売動向の特徴(平成24年5月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
10,000円以下	1.5	1.3	2.0	6.0	7.6	7.1	3.6	1.2	0.0	1.2	0.4	0.6	1.3	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	3.6	4.0	8.7	17.9	16.8	16.8	3.6	8.1	1.9	1.2	0.7	0.0	2.6	3.6	1.4	1.8	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	7.4	5.0	6.8	9.7	12.1	13.5	21.8	31.4	25.9	7.1	6.9	9.3	12.8	29.8	14.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	14.9	6.7	11.5	11.9	10.0	8.7	14.5	14.0	11.1	14.2	21.0	19.9	41.0	29.8	27.5	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	6.8	6.1	7.0	9.9	11.0	9.9	7.3	8.1	3.7	29.0	22.1	21.1	33.3	23.8	42.0	0.0	5.6	4.2	0.0	0.7	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	14.9	13.6	13.2	14.3	10.1	13.4	1.8	4.7	7.4	29.6	28.6	39.1	6.4	9.5	10.1	7.0	13.5	2.8	1.3	1.7	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	8.9	10.8	11.8	13.9	12.0	8.7	3.6	2.3	16.7	13.0	15.6	5.6	2.6	1.2	2.9	3.5	4.5	2.8	1.3	1.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30,001～33,000円	7.7	9.8	8.2	7.0	5.6	8.9	10.9	3.5	5.6	3.0	3.6	3.1	0.0	1.2	0.0	3.5	5.6	2.8	2.2	1.7	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	14.3	11.4	9.6	4.0	6.4	6.5	10.9	5.8	9.3	1.2	0.7	1.2	0.0	0.0	1.4	5.3	10.1	5.6	2.6	3.8	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
37,001～40,000円	7.1	14.7	8.7	2.3	4.0	2.7	3.6	3.5	1.9	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	9.0	8.5	5.7	3.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	6.0	11.0	7.9	1.7	3.2	2.6	9.1	5.8	1.9	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	19.3	16.9	29.6	15.3	18.1	14.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50,001～70,000円	6.8	5.5	4.2	1.3	1.1	1.4	9.1	2.3	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.8	10.1	23.9	24.5	25.1	24.3	1.3	2.2	3.0	0.0	0.0
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	7.9	7.0	17.5	16.4	26.4	50.6	46.9	53.0	0.0	0.0
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	4.7	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.3	9.0	12.7	29.7	27.2	24.6	48.1	50.8	44.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
ブラック系	15.0	22.9	8.8	10.4	12.7	14.5	14.8	24.3	22.2	12.5	11.3	8.7	3.6	0.0	0.0	43.5	46.9	40.0	27.3	25.9	26.0	3.9	3.8	5.5	0.0	0.0
シルバー系	58.3	57.1	59.6	31.3	46.8	35.5	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	4.3	3.6	0.0	0.0	4.3	0.0	8.0	2.3	7.4	6.0	33.3	40.4	30.9	0.0	0.0
ホワイト系	6.7	4.3	5.3	4.5	5.1	7.9	7.4	27.0	11.1	0.0	3.8	4.3	7.1	0.0	12.5	8.7	15.6	16.0	29.5	37.0	28.0	11.8	3.8	7.3	0.0	0.0
ブルー系	6.7	5.7	15.8	20.9	13.9	17.1	22.2	16.2	7.4	47.9	47.2	52.2	28.6	28.6	33.3	8.7	6.3	4.0	11.4	13.0	10.0	15.7	15.4	12.7	0.0	0.0
パープル系	1.7	0.0	0.0	1.5	1.3	2.6	0.0	2.7	7.4	4.2	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	1.9	7.3	0.0	0.0
レッド系	3.3	4.3	1.8	9.0	10.1	10.5	18.5	5.4	14.8	4.2	3.8	2.2	10.7	4.8	8.3	8.7	9.4	4.0	9.1	0.0	8.0	3.9	5.8	9.1	0.0	0.0
グリーン系	1.7	1.4	3.5	6.0	1.3	3.9	3.7	8.1	11.1	2.1	0.0	4.3	7.1	0.0	4.2	13.0	6.3	8.0	4.5	0.0	8.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0
イエロー系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	2.2	3.6	4.8	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	1.9	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オレンジ系	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	3.7	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	4.2	0.0	3.1	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0
ピンク系	0.0	0.0	3.5	6.0	5.1	5.3	7.4	0.0	0.0	4.2	11.3	4.3	17.9	42.9	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	3.8	3.6	0.0	0.0
ブラウン系	3.3	1.4	0.0	6.0	1.3	0.0	7.4	5.4	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	13.7	17.3	14.5	0.0	0.0
2色以上・その他	1.7	2.9	1.8	4.5	2.5	1.3	3.7	10.8	3.7	25.0	15.1	17.4	14.3	19.0	25.0	13.0	6.3	12.0	15.9	14.8	10.0	9.8	5.8	5.5	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	4.1	57.1	38.8	-34.7
前月	6.3	59.4	34.4	-28.1

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)